

# 関ヶ原の陣跡は、 どのように比定されたのか

令和8年冬季パネル展示

～南宮山周辺に及ぶ神谷道一の業績～

関ヶ原古戦場には、各所に参戦武将の陣跡碑が建てられていますが、その陣跡を比定（様々な資料等を比較し、場所を推定すること）したのが、明治期の岐阜県の郷土史家・神谷道一氏です。



池田輝政陣跡



毛利秀元陣跡



※岐阜県図書館蔵

神谷道一氏（『久々利村誌』より）

神谷氏の陣跡比定は広範囲で行われており、このたび南宮山周辺の関ヶ原合戦参戦武将の陣跡に注目し、神谷氏の陣跡比定の方法についてパネルでご紹介します。

期 間：2026年2月17日（火）～4月26日（日）

場 所：岐阜関ヶ原古戦場記念館 第2展示室前

## ★関連企画「冬季パネル展示解説」

神谷道一氏の研究に精通した地元の郷土史研究家 草野道雄氏がパネル展示について解説します。

- ・日 時 2026年3月17日（火）  
13時30分～15時（開場13時）
- ・会 場 岐阜関ヶ原古戦場記念館  
3階 セミナールーム
- ・講 師 草野道雄氏（記念館調査研究員）
- ・定 員 50名
- ・参加費 無料 ※別途入館料（500円）が必要
- ・申 込 当館ホームページ専用フォームより  
<https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp/news/p8093/>



岐阜関ヶ原古戦場記念館  
SEKIGAHARA MEMORIAL

- ・時 間 9:30～17:00（入館は16:30まで）
- ・休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）
- ・入館料 一般500円（400円）、大学生・高校生300円（240円）  
中学生以下無料 ※（）内は20名以上の団体料金
- ・住 所 〒503-1501 岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55
- ・T E L 0584-47-6070